

学会において当校の取り組みを発表しました



第 34 回日本看護学校協議会 学会のシンポジウム「自校における新カリキュラムの特色と教育の工夫」において当校の教務主任、佐藤真紀子先生が講演しました。

本校の 3 本柱である ICT 教育、シミュレーション教育、国際看護はもちろんのこと、経験から学ぶことで興味・関心を引き出す教育や、「集団心理学」「ボディメイク」といった新カリキュラムの特徴的な科目について発表しました。



ICT 教育



シミュレーション教育



国際看護

+ One
看護研究



日本看護学教育学会 第 32 回学術集会において当校の高瀬有沙先生が「フィジカルアセスメントの授業にバーチャル解剖台を取り入れることで得られる教育効果」について発表しました。バーチャル解剖台を取り入れることで解剖生理学のイメージを促進でき、フィジカルアセスメント能力の向上に繋がることが明らかになりました。



バーチャル解剖台と看護技術を結び付ける！

本校の教員は、今後も学生が意欲的に参加できる授業づくりをしていきます。

